

グローバル知財戦略フォーラム2016

他社知財を活用した中小企業の新ビジネス創生

～ 地方創生で今、求められる機能、エコシステムとその活用～

2016年1月26日

富士通株式会社 法務・コンプライアンス・知的財産本部
ビジネス開発部長 吾妻勝浩

全国に展開が進む未利用特許のビジネスマッチング

未利用特許のビジネスマッチングとは

国や地方自治体、金融機関等が主催者となって、
大企業保有特許を「核」とした中小企業の新規ビジネス
を創生する活動



(2) 調査の目的

企業のニーズに応じた支援施策の企画、検討の基礎資料に活用するため、市内中小製造業の保有技術を中心に、経営動向、直面する課題、施策への要望等、中小製造業者の実情を把握・分析する。

(3) 調査時点

平成 22 年 8 月末

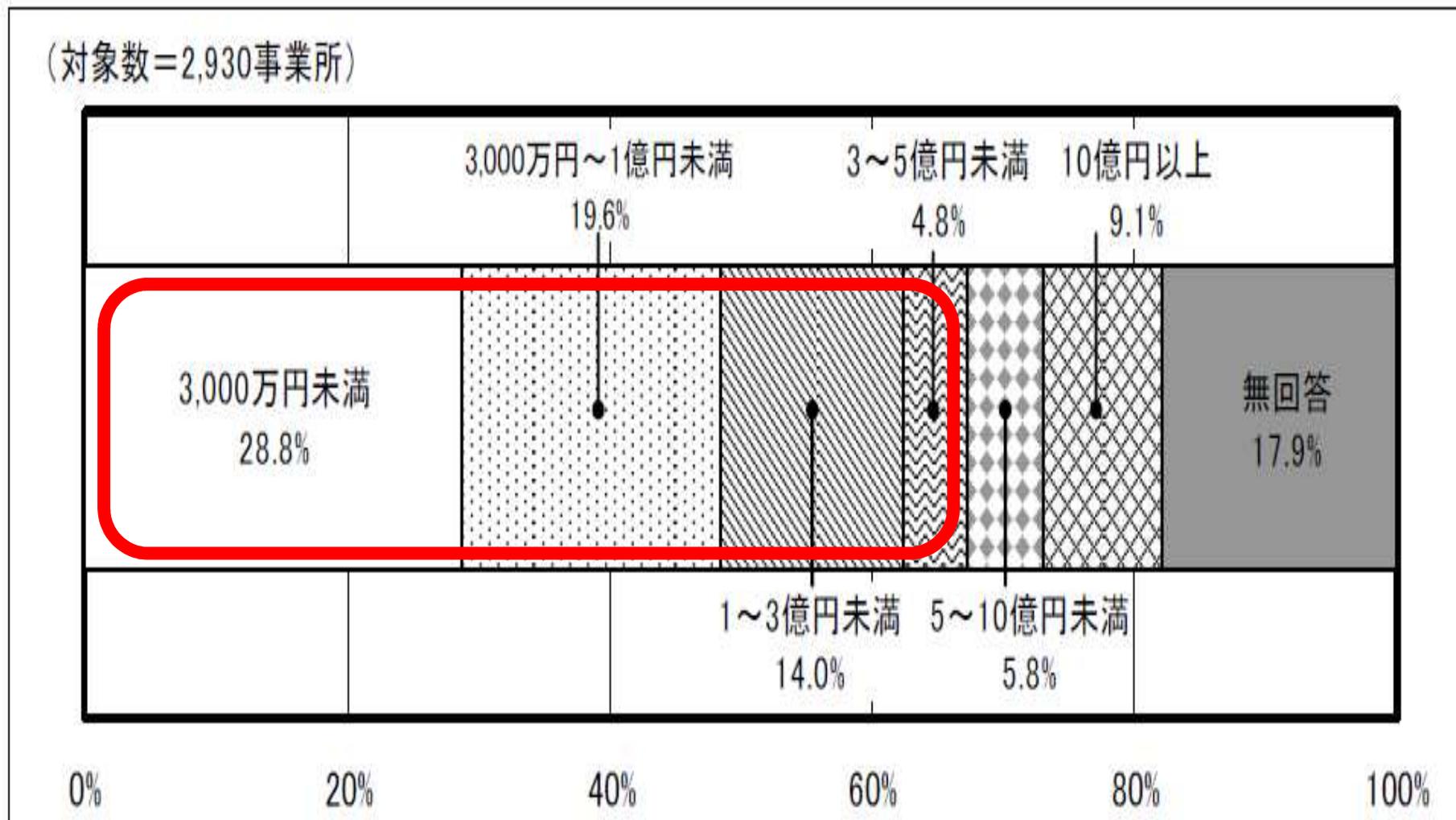
(4) 調査対象

横浜市内にある製造業の全事業所[※]のうち中小製造業全事業所

※「平成 18 年事業所・企業統計調査」から抽出

| 横浜市内にある 製造業全事業所 | 調査対象 (中小製造業全事業所) | 調査対象外 (大企業全事業所) |
|--------------------|---------------------|--------------------|
| 7,417 事業所 | 7,284 事業所 | 133 事業所 |

図表 5. 会社全体の売上高規模

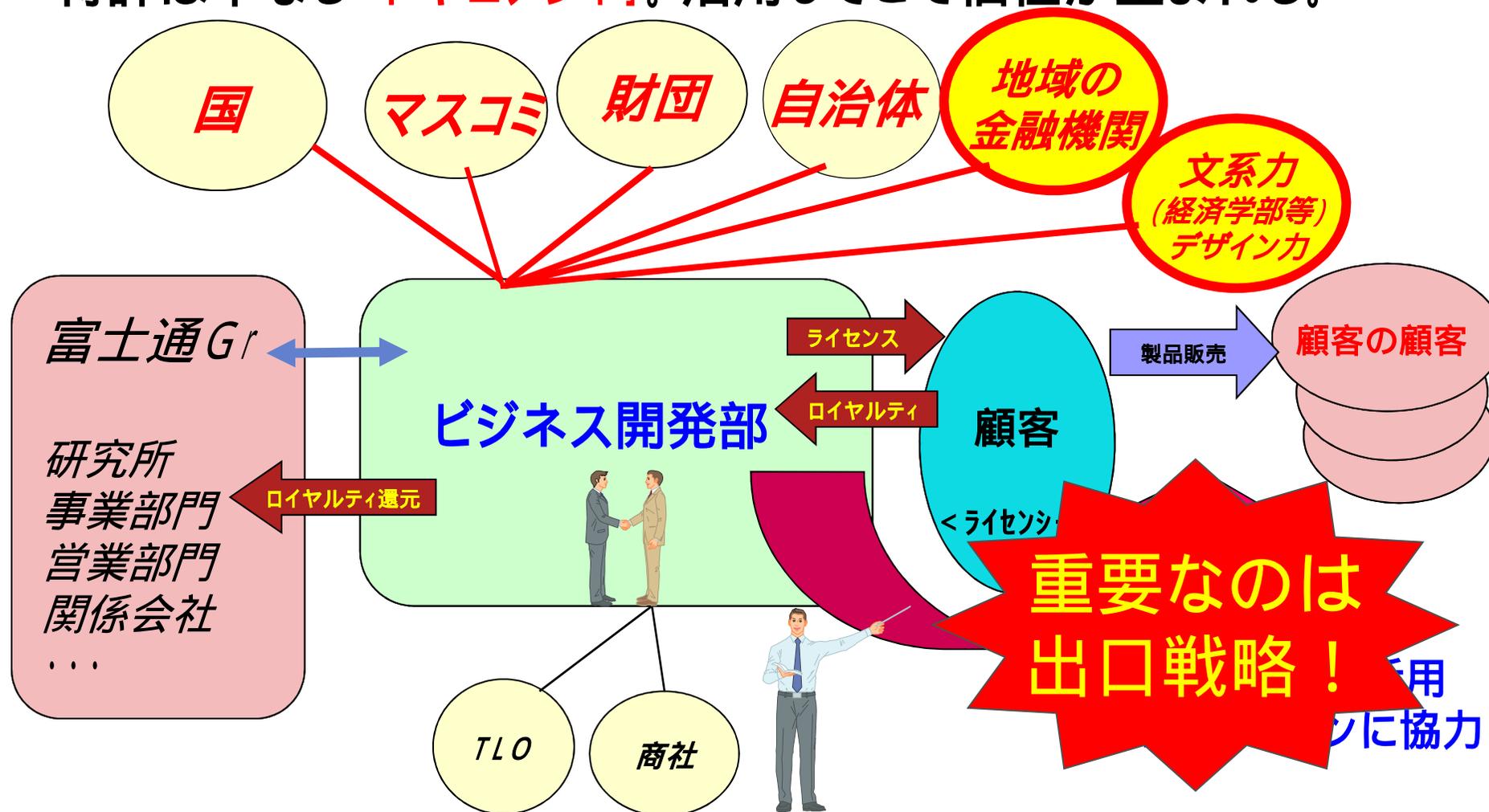


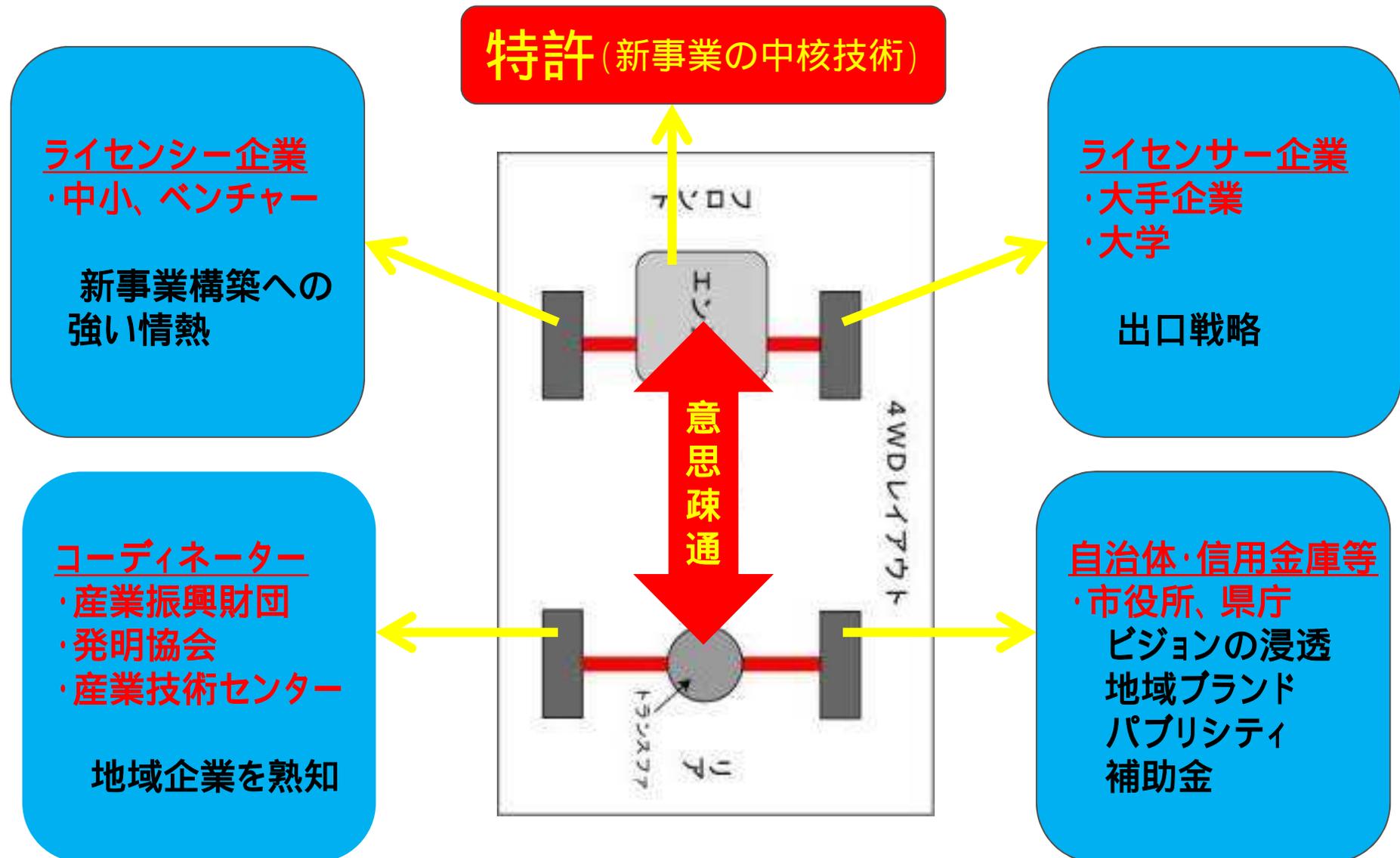
中小企業向け知財活用で重要な事は

ライセンス契約締結がゴールではない(スタートである！)

「顧客の顧客」を考える

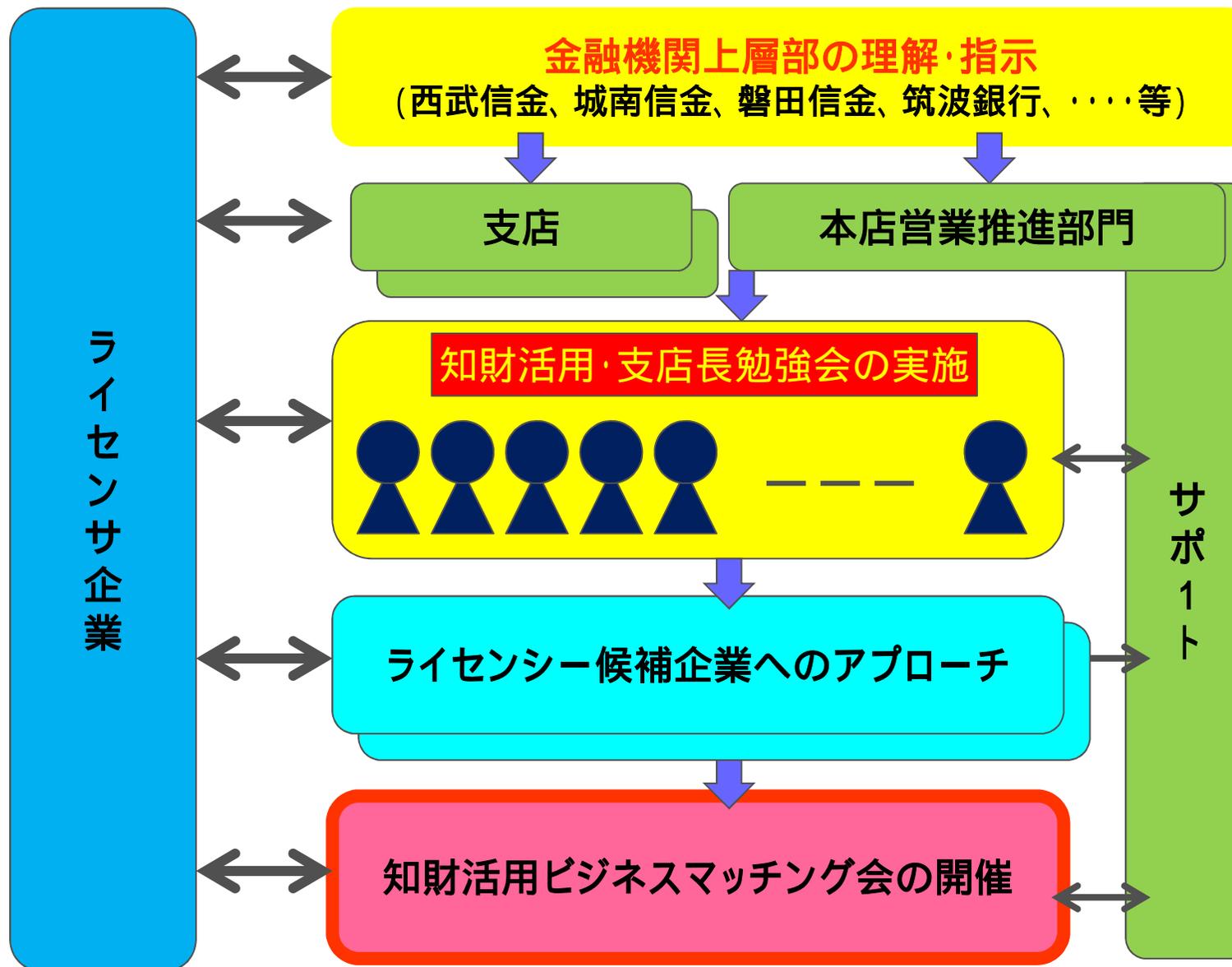
特許は単なる「ドキュメント」。活用してこそ価値が生まれる。



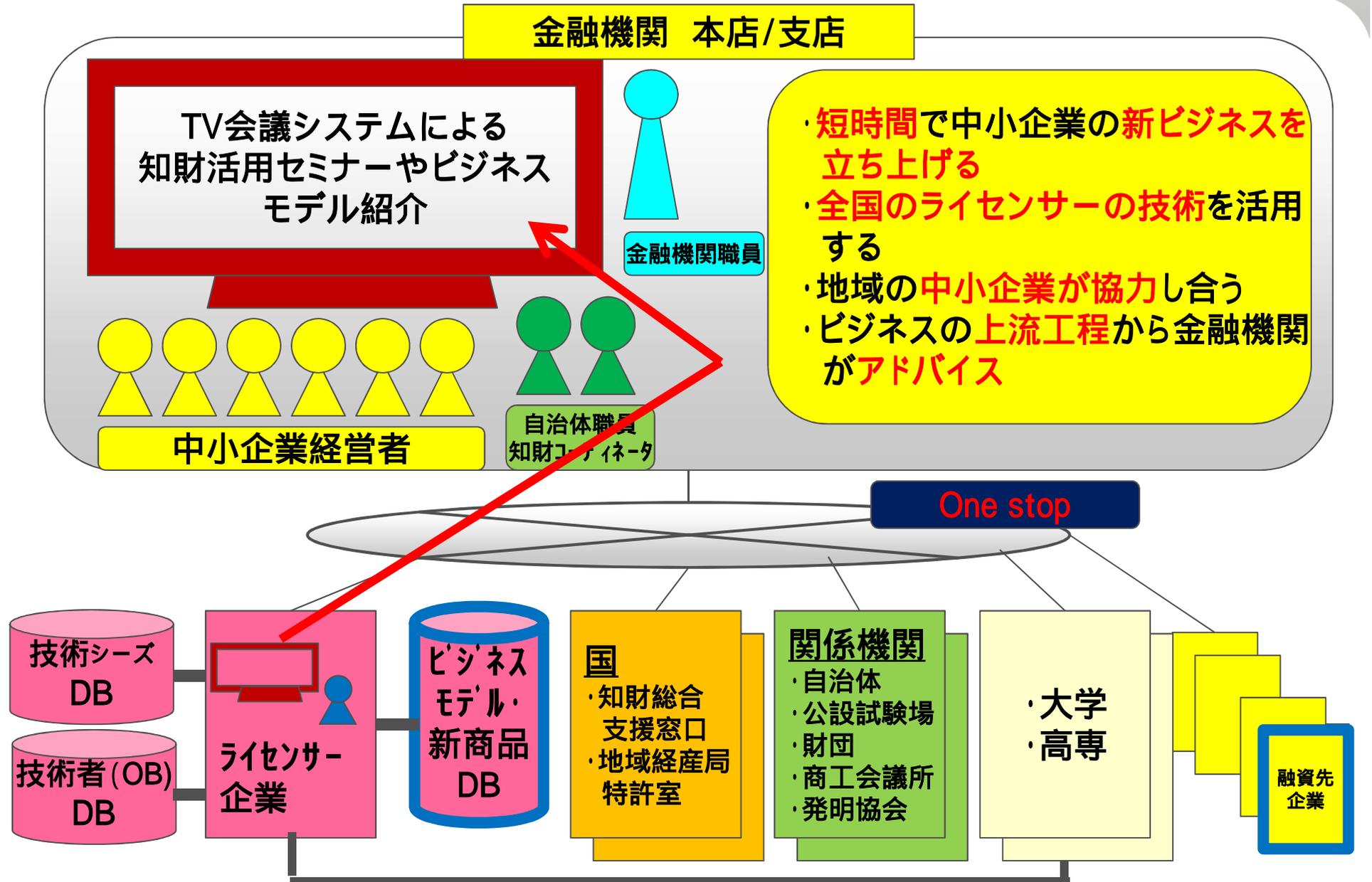


地域創生の「中核」は金融機関

ビジネスマッチング会までの流れ(金融機関編)



地域金融機関が地域創生の「中核」となる！



人文・デザイン系学部連携による 出口戦略の創出

文系・デザイン学部連携スケジュール

5月・6月

キックオフ

全体のスケジュール
技術シーズ説明

7月

第1回 プレゼン・ブラッシュアップ会

<参加者>
学生、大学教員、富士通、財団・市関係者

~ 7月下旬

プレゼン・ブラッシュアップ(各研究室)
中小企業訪問(経営者とのディスカッション)

<参加者>
学生、財団・市関係者、富士通

7月下旬~8月末

夏休み

~ 9月下旬

プレゼン・ブラッシュアップ(各研究室)
中小企業訪問(経営者とのディスカッション)

<参加者>
学生、財団・市関係者、富士通

10月

第2回 プレゼン・ブラッシュアップ会

<参加者>
学生、大学教員、富士通、財団・市関係者

11月

プレゼンテーション地区大会
場所 各地域

11月下旬・12月上旬

プレゼンテーション全国大会
場所 東京・京都

知財活用アイデア全国大会 (2015年度実施)

知財提供企業

一般財団法人NHKエンジニアリングシステム
JAXA(宇宙航空研究開発機構)
富士通株式会社

青森地区

- 青森県庁
- 青森県発明協会
- 弘前大学
- 青森大学
- 青森中央学院大学
- 八戸工業大学

群馬地区

- 前橋市
- 高崎経済大学
- 高崎商科大学
- 群馬県立女子大学

千葉地区

- 千葉市産業振興財団
- 千葉工業大学
- 千葉大学

神奈川県地区

- 川崎市
- 川崎市産業振興財団
- 川崎信用金庫
- 専修大学
- 横浜企業経営支援財団
- 関東学院大学

茨城地区

- 日立地区産業支援センター
- 茨城県中小企業振興公社
- 筑波銀行
- 筑波学院大学
- 茨城キリスト教大学

埼玉地区

- さいたま市産業創造財団
- 埼玉県産業技術総合センター
- 埼玉縣信用金庫
- 埼玉大学
- 芝浦工業大学

東日本大会

日時: 11月28日(土)
会場: ベルサール半蔵門
(24チーム参加予定)

東京地区

- 西武信用金庫
- 東京都中小企業振興公社
- 嘉悦大学
- 実践女子大学
- 亜細亜大学
- 法政大学
- 城南信用金庫
- 東京都中小企業振興公社
- 東京海洋大学
- 昭和女子大学
- 武蔵野大学
- 昭和信用金庫
- 東京都中小企業振興公社
- 駒澤大学
- 都立産業技術高等専門学校
- 昭和女子大学(既出)

京都地区

- 京都産学公連携機構
- 京都橘大学
- 京都学園大学

静岡地区

- 静岡信用金庫
- 静岡県産業振興財団
- 静岡県立大学
- 浜松信用金庫
- 静岡県産業振興財団
- 静岡産業大学

西日本大会

日時: 12月12日(土)
会場: キャンパスプラザ京都
(11チーム参加予定)

東日本大会から選抜5チーム
が参加予定

大阪地区

- 堺市
- 大阪府立大学

和歌山地区

- 和歌山県庁
- わかやま産業振興財団
- 和歌山大学



参加大学等
全国30校

【主催】知財活用アイデア全国大会実行委員会
【運営】株式会社ノーズフー
【連携】公益財団法人さいたま市産業創造財団
埼玉県産業技術総合センター
富士通株式会社
2015/7

経済産業省平成27年度「中小企業知的財産活動支援事業費補助金(地域中小企業知的財産支援力強化事業)」の採択を受け実施



2013.12.4
新都心ビジネス交流プラザ



2013.12.17 18:10 ~
NHK「首都圏ネットワーク」で放送。

日本時間の1/22(水)午前11時 ~
NEWSLINEにて世界140カ国に配信。
その後、NHK WorldのHPにて掲載。

2015年 知財活用アイデア全国大会

FUJITSU

最優秀賞: 昭和女子大学



優秀賞: 高崎経済大学



キャンパスプラザ京都

活動実績

ライセンス実績(抜粋)



まとめ

責任所在が不明確

地域企業データの圧倒的不足

自治体、国関係者のローテーション

(2年程度で異動 5年程度は継続)

契約重視の考え 現場主義、出口戦略の考えに

金融機関、自治体上層部の無関心

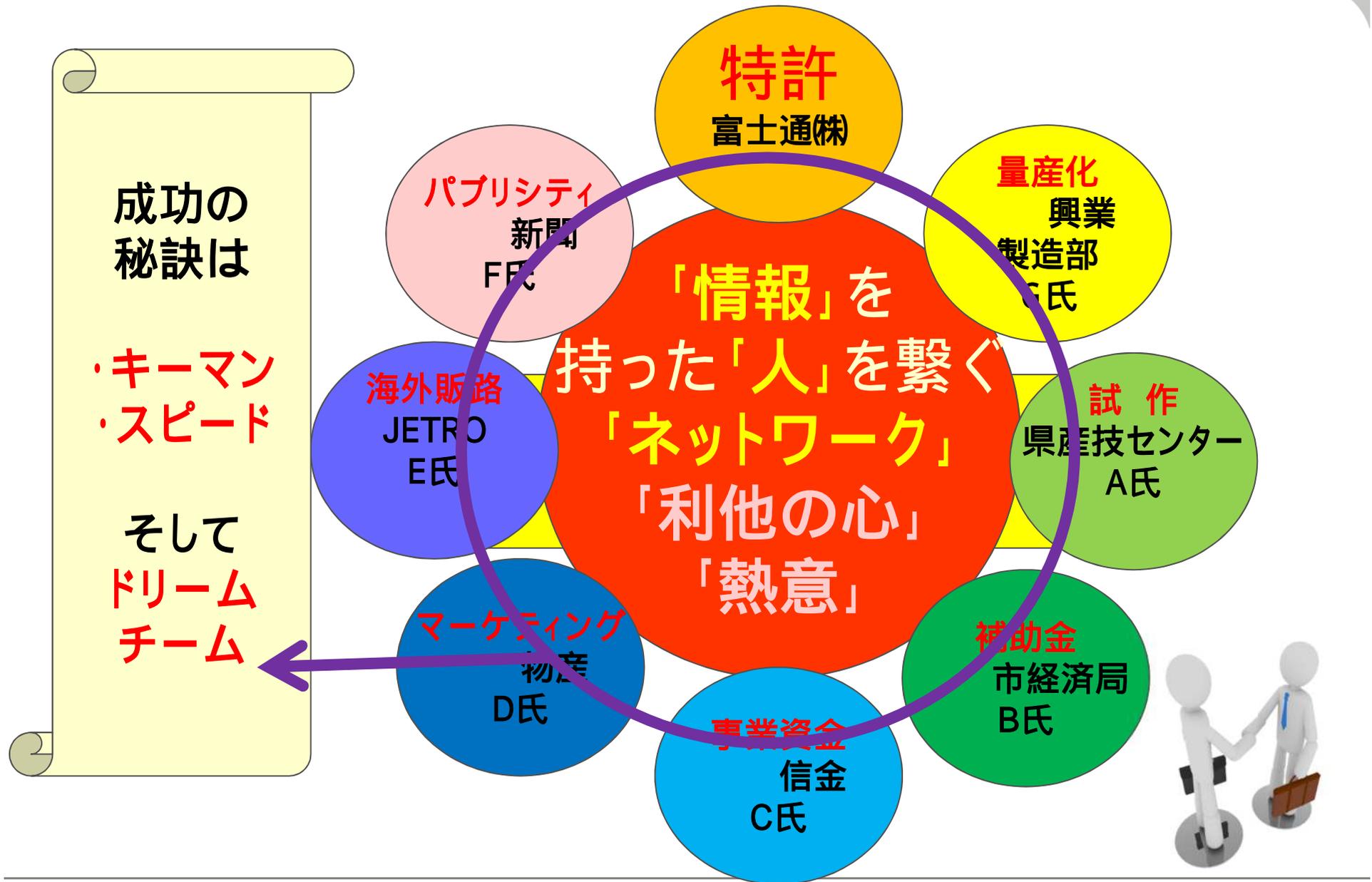
コーディネーターの適性、孤立化

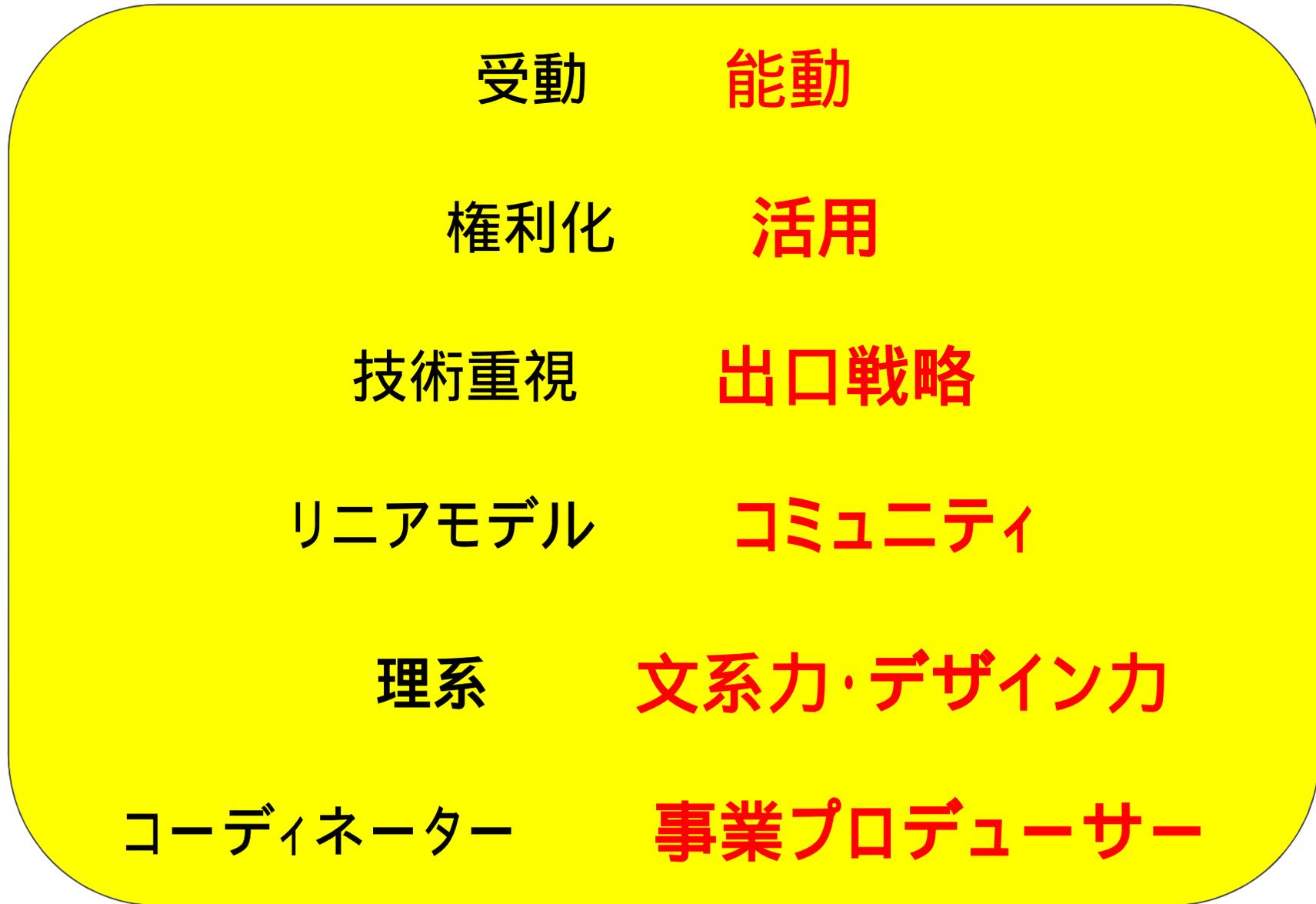
地域(関係者)の本気度

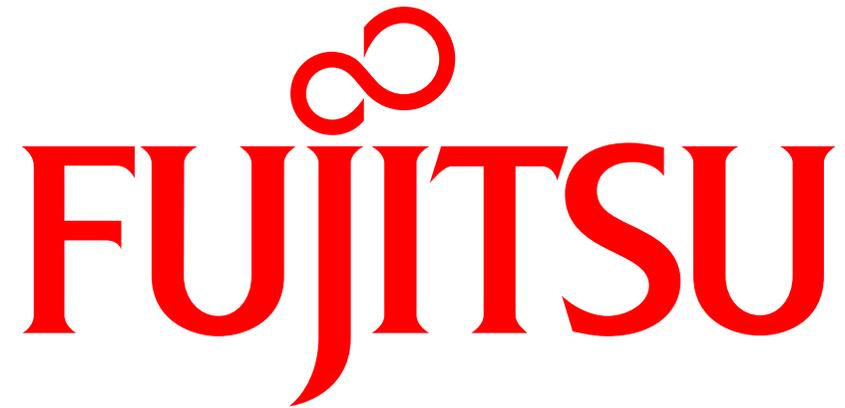
成果に繋がらないイベント

.....

中小企業は大手企業や大学の「特許」が本当に必要なのか？ FUJITSU







shaping tomorrow with you